



お知らせ

2019年（平成31年）2月8日

資料提供先：

鳥取県政記者会、鳥取市政記者クラブ

大学生がICT技術を活用した工事現場を見学！ ～ トンネル施工管理技術の高度化実現に向けて ～

- 国土交通省では、「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」を始動しています。
- 鳥取河川国道事務所では、建設現場の技術力向上の取り組みについて、未来の技術者に理解していただくため、この度、鳥取大学の学生を対象にICT技術を活用した工事現場の見学会を下記のとおり実施します。

記

1. 日 時：平成31年2月12日（火） 14：10～15：00
2. 場 所：鳥取西道路重山地区（鳥取市鹿野町乙亥正^{しかのちようおつがせ}）
3. 対 象 者：鳥取大学工学部及び大学院 土木系学科 約20名
4. 内 容：重山トンネル（施工者：日本国土開発（株））の
AIを活用したコンクリート表面品質評価
車載計測装置によるトンネル表面計測（※詳細は、別紙1を参照ください。）

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

TEL 0857-22-8435（代表）

副所長（道路）

ひめむら こうぞう
姫村 幸造

【広報担当】計画課長

あさい じゅんいち
浅井 順一

【工事担当】工務第二課長

こだま かつし
児玉 克史

※本資料は鳥取河川国道事務所ホームページ「記者発表」ページでも公開しています。

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

AIを活用したコンクリート表面品質評価

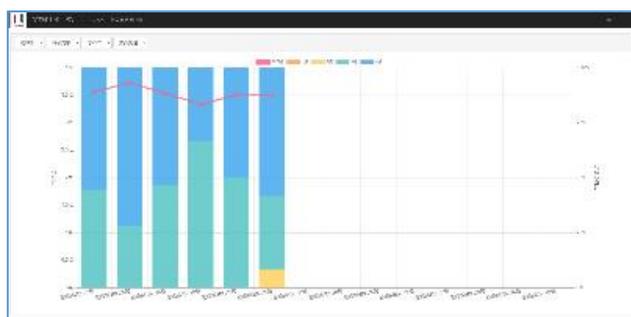
スマートフォンで撮影したトンネル覆工コンクリート表面の画像データをAIにより解析し、表面品質を評価。



<施工箇所ごとのAIによる評価>



<スマートフォン撮影による診断状況>



<施工箇所ごとの平均点の推移>

車載計測装置によるトンネル表面計測

車載計測装置により、トンネル覆工コンクリート点群データを取得し、従来の出来形計測を代替。



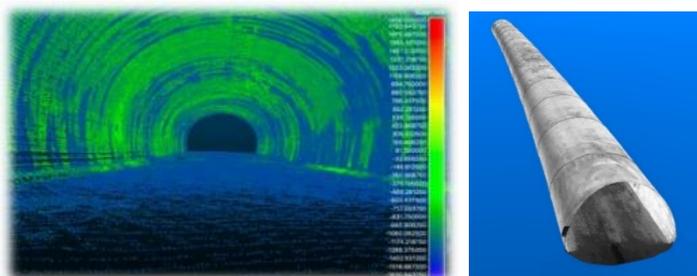
<車載計測装置によるトンネル計測状況>



前方カメラ2基
(500万画素×2)



前方レーザスキャナ
27100発/秒



<取得した3次元データ>



高密度
レーザスキャナ
100万発/秒

全周カメラ
LadyBug5

ラインカメラ2基
レーザ照射10基

<車載計測装置>